



長野県福祉大学校便り

令和5年12月
第22号

ひまわり祭～4年ぶりの一般公開～ たくさんの方々に私たちの愛をお届けできました!

わ き あい あい 和気愛逢

～笑顔でつながる天使の輪～

福祉大文化祭『第29回ひまわり祭』を、10月19日(木)～21日(土)の3日間行いました。最終日は4年ぶりに一般公開し、たくさんの方々にお願いいただきました。クラス展示やステージ発表、遊びや喫茶のコーナー等、学校中に笑顔が広がり、ご来場いただいたみなさんと温かくすてきな時間を過ごすことができました。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。

今後は、後期試験や実習、国家試験、就職や卒業等に向けて、まとめの時期となっていきます。一人ひとりの夢の実現に向けて、精一杯自分を輝かせて伸びていきたいと思えます。



保育学科1年生

前期の日程を終え、後期も保育室演習や保育園での乳児保育実習、また幼稚園免許取得のためのスクリーングやレポート、そして文化祭まで終わりました。今度は卒業記念音楽会に向けてクラスや全校で練習を重ねています。様々なことをみんなで一生懸命に学び体験することを通して成長し、知識や笑顔が増え、少しずつ自信もつけられているように感じます。これからもそれぞれの夢に向かって、仲間と支えあいながらがんばっていきましょう。応援しています！

(1学年担任 松浦 亜紀子)

保育実習室演習を通して

室演習では、福祉大保育園の子どもたちと接しながら子どもへの理解を深め、活動内容を考えました。この活動が子どもに合ったものなのか考えることは大変でした。しかし、活動を一緒に楽しみながら自分の保育の実力が分かる良い機会にもなりました。室演習や、わくわくタイムで常に子どもと関わることができる環境により、実際に保育園に行った際も自然と子どもと関わることができました。これからも、子どもたちとたくさん遊び、学びを深めていきます。

(酒井 愛菜)



乳児保育演習を通して

初めて外部の保育園での演習ということもあり、とても緊張しました。子どもとの関わり、先生方の姿を見て学べるものがたくさんありました。特に援助の仕方です。子どもの発達に合わせて援助するところ、見守る場面をつくることで子ども自身が「できた」と感じられるようにすることが大切だということ学びました。また、先生間の声かけが多く見られ、情報を共有している姿が印象的でした。この演習で学んだことをこれからの実習や現場で活かせるようにしたいです。

(日下部 果穂)



北沢美術館に行つて

9月に北沢美術館へ行きました。普段なかなか触れることのない絵画やガラス工芸を見ることができました。ガラス工芸では、昆虫をモチーフにした作品から作者の想像力の豊かさを感じ、印象に残っています。子どもとかかわる自分たちが、このような作品を見て感性を高めることは大事だと感じました。また、諏訪を知るいい機会になりました。

(小原 想未)

文化祭

私たち1年生にとって初めての大きな行事である文化祭が行われました。

4年ぶりに一般公開があり、地域の方との交流ができることを楽しみに準備をしてきました。クラス展示では不安な部分もありましたが、来てくださった方々が楽しんでいる姿を見ることができ、とてもうれしかったです。また、ヒーローショーやダンスなどのステージ発表、YuReeNaさんステージなど企画も盛り沢山の文化祭で、私たちも全力で楽しむことができました。(興水 咲希)



ポニーとのふれあい体験

保育学科2年生

実習や就職活動を経験し、一人ひとりの道を模索しはじめた2年生。一方で、文化祭ではクラスの団結力を遺憾なく発揮し、自らも楽しみつつ、来場者や仲間たちに「愛」を届けました。一つのイベントをみんなで力を合わせて作り出す過程は、楽しさあり、苦しさあり、何物にも代えられない貴重な体験だったと思います。この後も卒論発表会や集大成である卒業記念音楽会が待っています。卒業の日まで全力で駆け抜けろ！力を合わせて頑張れ2年生！

(2学年担任 竹村 智子)



文化祭を終えて

私はダンスクラブに所属し、一般公開に向けて練習してきました。初心者の私にとって難しい振り付けが多くありましたが、メンバーに支えられ本番を乗り切ることができました。ここまで踊れるようになったのはクラブメンバーのおかげだと感謝でいっぱいです。

文化祭ではステージ発表以外にもクラス展示や「にこにこパーク」など子どもたちが楽しめる催しもあり、来場者の方からは「面白かった」という声をいただきました。忙しい文化祭でしたが、みんなで楽しむことができ、よい思い出となりました。

(伊藤 瑠香)



文化祭を終えて

今年のひまわり祭は、コロナも落ち着き、例年通り一般公開を行うことができ、たくさんの来場者が来ていただきました。ステージ発表係として準備をしていくうえで戸惑うこともありましたが、係のみんなで協力し盛り上げることができました。私も友達と歌を歌い自分自身楽しむこともでき、周りの友達にも「よかったよ！」など感想をもらい最高の思い出を作ることができました。

残り少ない学校生活、29期生の仲間と共に、たくさん思い出を作っていきたいです！

(飯森 真菜)



カヤック体験

今年も2年生はカヤック体験をさせていただきました。1度目は台風の影響で中止となってしまいましたが、支援する会の方々のご厚意で後日体験することが出来ました。初めての体験でしたが、肌で自然を感じることができ、とてもいい経験になりました。カヤックから見る諏訪の風景や紅葉がとてもきれいで感動しました。とても貴重な体験をさせていただき、私たちの一生の思い出になりました。ありがとうございました。

(篠原 豪希)



介護福祉学科

とても嬉しい時間があります。実習2から実習課題として加えられる介護過程の展開を終えて学校に戻ってきた皆さんの顔を見る時です。各自担当利用者を受け持ち、試行錯誤を繰り返し支援を展開してきた様は、一回りも二回りも成長を感じるからです。そんな実習も終わり、次なる課題は国家試験と事例研究。これまでも乗り越えてきたように全員で協力し、笑顔で終わられるように頑張っていきましょう。(介護福祉学科 担任 水石 晃)

ひまわり祭

コロナによる制限が緩和される中、3日間文化祭がありました。私たち介護福祉学科の学生からすると学生最後の文化祭でした。最後の文化祭ということでステージ発表でダンスを行いました。

実習が終わって1週間もありませんでしたが、介護福祉の要素(杖、車椅子等)を取り入れ介護福祉学科ならではのステージにしつつ、みんなが楽しめるようなステージ発表にすることができました。

最後の文化祭、最高の思い出になりました。みんなありがとう♡ (原山 莉奈)



介護ダンス



医療的ケア

授業風景

介護福祉学科の授業には、介護福祉士だけでなく、さまざまな職種の先生が携わっています。社会福祉士、ケアマネジャー、医師、薬剤師、看護師、理学・作業療法士、管理栄養士、大工など多くの専門職の先生からの専門的な視点で教えていただいています。多職種連携が必要となる介護の世界で、介護福祉士だけでなく、他の専門職の視点から教えていただくことで、新たな発見があつたりします。実習などの現場でも多くの専門職の方から話を聞くことで、自らの知見を広げていくことができます。(黒石 珠希)



授業風景「介護リフト」



ガラスの里見学

介護の世界

介護福祉学科は怒涛の日々といっても過言ではなく、あっという間に半年が過ぎていました。専門的な知識を持つ先生方の授業、福祉施設の見学や食事介助、経管栄養など実践的な授業等から、介護の基本を学んでいます。

そして、実習では学んだ知識の理解へとつなげます。はじめは介護の現場を知ることで精一杯でしたが、実習を重ねていくうちにできることも増えました。この一年で、介護の世界の奥深さと難しさ、そして面白さを実感しています。

最後の実習を終えると、国家試験、そして卒業音楽会があります。クラス全員が笑顔で卒業できるよう、励まし合いながら、みんなで乗り越えていきたいです。

(長野 奈々)



授業風景「救急法」

【第4回長野県介護技術コンテスト】

【規定部門】最優秀賞(県知事賞)受賞!

【エピソード部門】優秀賞受賞!

長野県介護技術コンテスト(ケアコン)最優秀賞を受賞したことを聞いたときは驚きましたが、私たちの学びや介護技術を評価されたことが凄く嬉しかったです。この最優秀賞は、チームのみんなが普段の授業や実習を行う中で学んだことを振り返りながら、利用者様の意欲を引き出せるような支援が考えられたため受賞することができたと思います。日々の学びを大切に今後利用者様の姿からできることやりたいことができるように、よりよい生活に繋がるように継続した意欲的な学びを深めていきたいと思ひます。

(松川 亜美)



阿部長野県知事と最高の笑顔でパチリ